



我孫子市

人口 136,217人
(平成23年1月1日現在)
総面積 43.19km²
市の花 つつじ
市の木 けやき
市の鳥 オオバン

召ませ！白樺派のカレー

我孫子市役所 嶋田 繁

我孫子市は、南を手賀沼、北を利根川に挟まれた緑豊かなまちで、上野駅からJR常磐線で35分の距離にあります。我孫子^{あびこ}という市名もそうですが、市内には岡発戸、日秀、中峠など難解な地名^{*1}があります。

我孫子には古代から人が住み、東葛地域最大の前方後円墳や平将門・源頼朝の伝説もあります。また大正時代には、作家の志賀直哉、武者小路実篤のほか、ジャーナリストの杉村^{そじんかん}楚人冠、陶芸家のバーナード・リーチなど、白樺派の文人たちが移り住んだことで知られています。

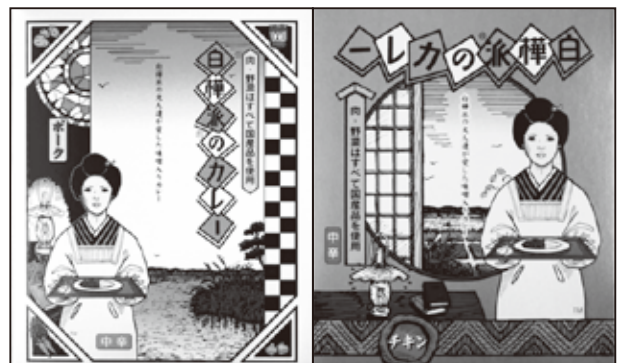
その白樺派の中心人物の一人である柳宗悦の妻、兼子が、バーナード・リーチの助言を受け、味噌を入れたカレーを作ったら美味しく出来た、という記録が兼子自身の随筆にあります。白樺派の文人たちにもふるまった事でしょう。4年前そのカレーが試行錯誤の末、再現されました。そしてそのカレーをまちの名物にしていこうと市民グループ「白樺派のカレー普及会」が結成され、現在は市内4店舗のレストランが会の趣旨に賛同して白樺派のカレーを提供しています。^{*2}

白樺派のカレーは、隠し味に味噌を使っていることがポイントですが、ほかにも①地産の野菜と米を使う、②肉も国産を使用する、③カレー粉は、日本に最初に紹介された

C & B純カレーを使う、といったルールがあります。なお、お土産としてはレトルトパックもあるほか、最近ではパイ生地で白樺派のカレーを包んだ「パスティ」も発売されています。

このほか市内には、白樺文学館や山階鳥類研究所、鳥の博物館もあります。また新四国八十八ヶ所相馬霊場の札所、国の登録有形文化財になった布佐地区の井上家住宅（相島芸術文化村として文化活動の場となっています）などがあり、まち歩きをするには、もってこいです。観光情報は、我孫子駅南口に昨年9月にオープンした観光案内所「アビシルベ」で入手できます。ちょっと時間ができた、という日にはぜひ一度、我孫子を訪れてみてください。

- ※1 地名の読みの正解は、左から「おかほつと」、「ひびり」、「なかびよう」です。
- ※2 問合せは白樺派のカレー普及会事務局
TEL 04-7181-7770（平日10～17時）、
shirakabaha@gmail.comへ



白樺派のカレー（レトルトパックの商品）